

○建設キャリアアップシステムは、技能者一人ひとりについて、どのような資格を持ち、どの現場で何日就労したかなどを業界横断的に登録・蓄積する仕組み。

➡業界全体で、技能者一人ひとりの技能や経験をしっかりと“認め”“育てる”仕組み

○技能や経験の簡易で客観的な蓄積

- ・キャリアアップカードをカードリーダーにかざすだけで自動的に蓄積
- ・どこの現場であっても共通のルールで蓄積
- ・情報は電子的に蓄積



就業履歴情報(イメージ)

雇用事業者	現場名	就業年月	就業日数
〇〇建設	××ビル	2019.6	22日
〇〇建設	□□住宅	2019.7	19日
〇〇建設	国道△△号	2019.8	11日
計	3現場		52日

○技能や経験の確認や証明の簡易化

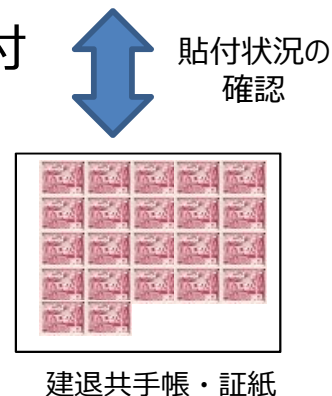
- ・取得した資格やこれまでの経験を簡易に確認、更なるスキルアップを促進
- ・自身の経歴などを簡易に証明

本人情報		就業履歴	
	0123456789	〇〇建設(株)	
建設 太郎	S60/07/01	・A市住宅建設工事	
男	03-xxxx-xxxx	・X市住宅建設工事	
保有資格		就業日数 計〇〇日	
×××資格	〇〇〇研修受講		



○建退共証紙の確実な貼付

- ・システムに蓄積された就業履歴を活用し、建退共手帳への証紙の貼付状況の確認が容易に



○経験や技能に応じた処遇の実現

- ・システムに蓄積される情報を活用し、技能者レベルに応じたキャリアアップカードの色分け

※当面は、登録基幹技能者に対し、ゴールドカードを交付

